

副会長を増員

福井診断士会

福井県コンクリート診断士会(石川裕夏会長)は十六日、福井県職員会館で通常総会を開き、副会長の増員を決め、中山伸一氏を選任した。その他の役員は重任された。

同会は県レベルのコンクリート診断士会の草分け。正会員も設立当初の十三名から三十六名に大幅に増え、福井県内のほとんどのコンクリート診断士が入会している。

総会后、今年度の第一回研修会を開いた。講師は笠井和弘・飛島建設コンクリート構造グループ課長で、「土木工事におけるコンクリート構造物の不具

合事例とその原因について」で講演した。劣化構造物を診断する手順や手法、劣化の原因とその対策などについて説明した。同会は新規入会者を募集している。問い合わせは、福井県コンクリート診断士会事務局(福井宇部生コンクリート内、電話0776・56・1234)まで。